

研修名	第1回 京丹後市幼稚園・保育所職員研修会 平成28年6月11日(土) 14:00~16:00
講演	「楽しくうたおう」 ～ 音楽の療育的側面 ～
講師	日本音楽療法学会 認定音楽療法士 今里保育園 園長 笠置 英恵 氏

1 「楽しくうたおう」

- ♪ 虹 ♪ 風の花束 ♪ 糸 ♪ 小さな空
- ・歌詞を大切に、情景をイメージしながら
 - ・繰り返しの言葉に変化をあたえる
 - ・サビは盛り上げる

2 音楽の療育的側面

- ・音楽療育とは
音楽を通して発達に何らかの遅れのある子ども達の発達援助を行う
音楽の持つ生理的、心理的、社会的働きを用いて心身の障害の回復機能の維持、改善、生活の質の向上、行動の変容に向けて音楽の意図的、計画的に活用して行われる治療技法
- ・療法、療育って・・・？
「療法」＝「治療」
 - * 発達に遅れがある
 - * 現在の昨日を維持したい(加齢による衰えなど)
 - * 精神的に病んでいる「治療」といっても治るわけではないが「音楽活動」によって二次的な弊害を軽減し、楽しめる、自分に対して肯定的な捉え方ができる。
- ・音楽は社会全般に関係がある
 - * リズム・・・潮の満ち引き、心臓の鼓動、呼吸、ことば
 - * メロディ・・・自然界のさまざまな音
 - * ハーモニー・・・それらの重なり合い、社会との調和つまり・・・人が音楽と共にあるのは自然なこと

3 感想

参加者での合唱は「音楽の力」を感じました。音楽を通して「心の根っこ」が育つことや美しい日本語の歌詞の意味を伝えながら子ども達に音楽を楽しませること、生活の中での自然な音を乳児たちにはいっぱい聞かせることが大切なことなどを学びました。

(記録 久美浜保育所 増馬 温子)